

つながり



独立行政法人国立病院機構 東近江総合医療センター

〒527-8505 滋賀県東近江市五智町255番地
TEL 0748-22-3030 FAX 0748-23-3383
ホームページ <http://www.shiga-hosp.jp>
滋賀県地域がん診療連携支援病院

地域連携ニュース T・S・U・N・A・G・A・R・I 2018.10



- 臨床談話会の開催
- 診療科紹介
- 一般撮影、CT撮影のご案内
- 防災・災害訓練

Vol.
32

8月23日(木)に八日市ロイヤルホテルにおいて東近江総合医療センター臨床談話会を開催しました。



当時は台風20号による悪天候の中、多数のご参加をいただきました。



東近江総合医療センター 糖尿病・内分泌内科紹介

糖尿病・内分泌内科医長 前野 恭宏

糖尿病・内分泌内科の医長をしております前野恭宏です。当科の活動の近況をご紹介いたします。

フットケア外来

皆さんご存知のように糖尿病の合併症は足に好発します。動脈硬化による下肢血流障害、末梢神経障害に起因する知覚障害や皮膚血流障害、免疫機能低下とともに易感染性がその発症に関与しており、視力障害も足病変の発見の遅れに関係しています。

白癬、皮膚潰瘍、ひょうそ、巻爪、胼胝や、壊疽、骨髓炎で切断に至る例、神経障害によるシャルコー関節など様々な病態が起こり得ることが知られています。

重症例では ADL を著しく害し、糖尿病の運動療法にも支障を来し、病状悪化の悪循環に陥ります。糖尿病患者の下肢切断例の予後は悪く、生存率は術後 3 年で約 50% といわれています。

このたび、当院でも糖尿病合併症管理の一環でフットケア外来を開設いたしました。

次に掲げるいずれかの糖尿病足病変ハイリスク要因を有する患者に対し、爪甲切除（陷入爪、肥厚爪又は爪白癬等に対して麻酔を要しないで行うもの）、角質除去、足浴等を必要に応じて実施するとともに、足の状態の観察方法、足の清潔・爪切り等の足のセルフケア方法、正しい靴の選択方法についての指導を行います。

- ア 足潰瘍、足趾・下肢切断既往
- イ 閉塞性動脈硬化症
- ウ 糖尿病神経障害



該当の患者様がおられましたら、地域連携室を通じてご依頼ください。

糖尿病患者の病棟多職種カンファレンス

糖尿病で入院された患者様が有意義な入院治療を実現できるよう、医療チームが同じ方向を向いて指導にあたることは重要です。入院患者の治療、教育、退院に向けての指導などの方針を各職種で共有・確認する目的で、医師、病棟看護師、薬剤師、管理栄養士、地域連携室スタッフが病棟で毎週木曜日に集まってカンファレンスを行っています。



糖尿病教室・栄養指導

患者教育は糖尿病患者の治療に必須の要素ですが、普段の忙しい診療中にはなかなか時間がさけず、おろそかになります。先生方のお手伝いになればという思い、そして何より地域の患者さんのために、当院では糖尿病教室を市民に開放しています。開催スケジュールは当院ホームページを御参照いただくか、地域連携室にお問い合わせください。参加される場合は、人数の事前把握と保険算定可否の確認のため患者様から地域連携室を通じてご予約いただければ幸いです。

さらに、診療所通院中の患者様に対して当院管理栄養士による個別栄養指導も受け付けております。地域連携室を通じてご依頼ください。



一般撮影、CT撮影のご案内

平素は当院の運営につきまして格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。
放射線科では、一般撮影、CT撮影（単純、造影）については予約不要で受け付けております。

平日 8:30～16:00 の間で、地域連携室を通しての予約も必要ありません

放射線科医師宛ての紹介状と保険証を持参いただき、初診受付においてください。
(当院の診察券をお待ちでしたら持参ください)

可能であれば、別紙、撮影依頼書、紹介状を下記にFAX頂きますと検査をスムーズに進めることができます。

放射線科 FAX番号 0748-22-6011

造影の場合 検査前4時間の絶食と、腎機能のチェックをお願い致します。
(腎機能の結果は持参ください)

腎機能の検査されていない場合は当院で採血をさせて頂きますが、検査結果が出るまで、30～40分お待ち頂きますことを、ご了承ください。

メトグルコ等（ビグアナイド系）糖尿病薬を服用されている方は検査前後2日間（検査日含めて5日間）の休薬をお願い致します。

今後とも、病診連携を一層推進していく所存でございますので、より一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

詳しくは、当院ホームページ地域連携室（医療関係者向け）をご覧ください。

9月29日(土)防災・災害訓練を実施しました



東近江総合医療センター 外来担当医表

平成30年11月1日

診療科	曜日	月	火	水	木	金	備考
神経内科 (診察室①)		前田 憲吾	杉原 芳子	前田 憲吾	杉原 芳子	前田 憲吾	
総合内科1 (診察室②)		辻川 知之	田丸 大	前野 恒宏	大西 正人	横田 望	原爆健診 月・水・木・金(13:30~15:00)【予約制】
総合内科2 (診察室④⑤)		田丸 大	杉本 俊郎	坂田 瑞稀	田丸 大	杉本 俊郎	
消化器内科 (診察室③)		水田 寛郎	伊藤 明彦	辻川 知之	神田 晓博	大槻 晋士	胃カメラ 月~金 大腸ファイバー月~金 ※午後
呼吸器内科 (診察室⑦)		坂下 拓人	和田 広	山口 将史	坂下 拓人	和田 広	結核疑いの方の受付は13時から
血液内科 (診察室⑤)		-	岩佐 磨佐紀	-	藤城 紗	-	予約制
循環器内科 (診察室⑥)		酒井 宏	田中 妥典	大西 正人	田中 妥典	大西 正人	循環器内科、月曜の診察受付時間 8:30~11:00 心臓ペースメーカー外来(火曜 午後 月1回不定期開催) 学技心臓健診(高校生対象)※予約制
糖尿病/内分泌 (診察室⑧)		前野 恒宏	坂田 瑞稀	西村 公宏	杉本 俊郎 <small>腎臓内科 リウマチ科</small>	前野 恒宏	木曜日は腎臓内科・リウマチ外来
小児科	午前	1診		奥野 計寿人	奥野 計寿人	奥野 計寿人	柳 貴英
		2診		星野 絵美	田中 克典	星野 絵美	田中/星野
	午後	一般外来	担当	奥野 計寿人	星野 絵美	田中 克典	田中 克典
		専門外来	担当	星野 絵美	田中 克典	-	担当
1か月健診 予防接種		担当医	星野/田中	星野/田中			担当医
外科1診		交代医	太田 裕之	小島 正継	目片 英治	赤堀 浩也	1診は初診優先 人工肛門(第1~3月、午後)
外科2診		長谷川 正人	目片 英治	全 有美	-	小島 正継	
乳腺外来		-	河合 由紀	-	富田 香	-	予約制 河合医師 第1,3,5火曜日14:00~16:00 乳がん検診(自治体検診)は月・金曜日に実施
緩和ケア外来		坂野 祐司	目片 英治	小島 正継 赤堀 浩也	井上 修平	産婦人科医	予約制 診察は外科、泌尿器科、産婦人科で行います 診察は、各診療科受付の順番で行います
IBDセンター	内科	辻川 知之	(辻川 知之)	辻川 知之	神田 晓博	大槻 晋士	新患予約は午後(13時~16時) 火曜日は緊急のみ
	外科	太田 裕之		目片 英治			
整形外科		北川 誠大	菊地 克久	森 幹士	菊地 克久	北川 誠大	水曜日は受付11時まで 森医師は予約制、交代医は当日受付のみ 火曜日(交代医3週 米田医師(肩関節外来))
脳神経外科		-	井上 卓郎	-	-	平井 久雄	当院では手術・入院治療は行っていないため、他の医療機関を紹介させて頂く場合があります
呼吸器外科1 診		大内 政嗣	井上 修平 (初診優先)	苗村 佑樹	井上 修平 (初診優先)	大内 政嗣	気管支鏡(月~金 午後) 苗村医師(水曜日)は予約のみ
呼吸器外科2 診		尾崎 良智		尾崎 良智		交代医	
心臓血管外科		-	-	-	高島 範之	-	
皮膚科	初診	鵜飼 佳子	高山 悟	交代医	鵜飼 佳子	高山 悟	水曜日(交代医)は受付11時まで 第1週 藤本医師、第2,4週 高山医師、第3,5週 鵜飼医師 ※第1週(藤本医師)は予約再診のみ
	再診	高山 悟	鵜飼 佳子		高山 悟	鵜飼 佳子 (予約制)	
泌尿器科		坂野 祐司	中川 翔太	坂野 祐司	坂野 祐司	中川 翔太	体外衝撃波結石破碎術:火曜日・水曜日
産婦人科1 診	田中 佑治	花田 哲郎	石河 顕子	郭 翔志	中多 真理	1診 婦人科、2診 産科 初診・予約外再診は基本1診にて診療	
	交代医	中多 真理	花田 哲郎	中村 晓子	石河 顕子	2診は予約制 月曜日2診 第1,3,5週石河医師、第2,4週花田医師、中多医師	
眼科		中島 智子	中島 智子	東山 智明	中島 智子	中島 智子	月曜日・水曜日は受付11時まで
耳鼻いんこう科		星 参	星 参	交代医	星 参	星 参	水曜日は受付11時まで 初診時は受診当日に限り予約が可能
放射線科		井上 明星	井上 明星	井上 明星	井上 明星	井上 明星	放射線治療(月~金、午前・午後) 胃透視・注腸検査(水)午前 RI(水・木) 血管造影(火・午後)
歯科口腔 外科	初診	堤 泰彦	弘部 悠	(交代)	堤 泰彦	弘部 悠	
	再診	弘部 悠	堤 泰彦	(交代)	弘部 悠	堤 泰彦	

都合により休診・担当医を変更することがあります。

担当医は変更することがありますので
最新版をご確認ください。

(初診) 午前8時30分~午前11時30分
(受付機) 午前7時30分~午前11時30分
(ただし、上表の偏右欄に記載の診療科を除く)

独立行政法人国立病院機構 東近江総合医療センター



あの猛暑が去り、北風が冷たく感じられる季節になりました。そろそろインフルエンザ対策が必要です。診療所や病院がインフルエンザの拡散源にならないようご注意下さい。

広報委員会 前田憲吾